



平成20年5月15日

各 位

会 社 名 シンワオックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 今田 輝幸  
(コード番号 2654 大証第二部)  
問合せ先 取締役経営企画室室長 松浦 公司  
(TEL. 06-6683-3101)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

平成19年11月26日に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。また、平成20年3月期において、下記のとおり特別損失を計上いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期業績予想の修正

(1) 連結(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位: 百万円, %)

|                         | 売 上 高  | 営業利益 | 経常利益   | 当期純利益  | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|--------|--------|----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A)         | 28,072 | △336 | △523   | △706   | △25円07銭        |
| 今 回 修 正 予 想 (B)         | 26,663 | △469 | △672   | △898   | △27円24銭        |
| 増 減 額 (B-A)             | △1,408 | △132 | △149   | △191   |                |
| 増 減 率 (%)               | △5.0   | —    | —      | —      |                |
| (ご参考)<br>前期実績(平成19年3月期) | 25,802 | △783 | △1,028 | △1,658 | △90円42銭        |

(2) 個別(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位: 百万円, %)

|                         | 売 上 高  | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益  | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|------|--------|----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A)         | 26,249 | △344 | △534 | △645   | △22円89銭        |
| 今 回 修 正 予 想 (B)         | 24,885 | △432 | △644 | △771   | △23円39銭        |
| 増 減 額 (B-A)             | △1,363 | △87  | △110 | △126   |                |
| 増 減 率 (%)               | △5.2   | —    | —    | —      |                |
| (ご参考)<br>前期実績(平成19年3月期) | 24,312 | △714 | △903 | △1,763 | △96円13銭        |

## 2. 修正の理由

### (1) 連結業績

卸売事業におきましては、高い利益率が見込める商材に絞り込み、販売を強化した結果、粗利益率を前年同期と比較して0.8ポイント改善するなど寄与いたしました。しかしながら、販売政策の変更による売上規模の縮小が影響し、売上高、売上総利益ともに当初の予想水準には至りませんでした。

また、外食事業におきましては、不採算店舗の撤退および収益改善を継続的に実施したことにより、営業損失を圧縮したほか、販売促進費をはじめとする販売費および一般管理費の圧縮（一部会計処理方法の変更による振替（販売促進値引を販売費および一般管理費より売上値引に変更）を含む。）により、営業利益率を改善いたしました。しかしながら、外食業界において、原料価格の上昇や競争の激化が進む中、既存店の業績において前年実績を下回るなど厳しい状況が続きました。

上記のとおり、利益体質は改善されたものの、その規模において当初の予想水準には至らなかったため、前回発表の予想を下回る見込みとなりました。

以上により、通期における連結の業績予想数値に関しまして、売上高を 26,663 百万円、営業利益を△469 百万円、経常利益を△672 百万円、当期純利益を△898 百万円に修正しております。

### (2) 個別業績

主に連結業績予想と同一の要因によるものであります。

## 3. 特別損失の計上について

特別損失といたしまして、堂島ホテルおよび不採算店舗の固定資産を対象とした減損損失 227 百万円、不採算店舗等による閉鎖損失ならびに固定資産の売却および除却損として 200 百万円、子会社整理損として 46 百万円等の合計 486 百万円を計上するものであります。

(注) 平成 21 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 20 年 5 月 16 日開示予定の決算短信にて発表いたします。

以 上